

令和6年度 研究構想

出雲市立佐田中学校

(1) 研究概要

〈学校教育目標〉 ふるさとに誇りを持ち、未来を切り拓く力を身につけた生徒の育成

《研究主題》 『主体的に学び、社会の変化に対応できる学力を身につけた生徒の育成』
～言語活動の充実と地域の教育資源を活用した学びを通じて～

(2) 研究内容

①主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善

ア 基礎的・基本的な知識及び技能の定着

- ・全国・島根県・出雲市の学力・学習状況調査等の結果分析、改善策の検討と実施
- ・TT 授業による個に応じた学習支援、学習指導 ・全校朝テストの実施や自学ノートの工夫への支援

イ 思考力・判断力・表現力、問題解決力の育成

- ・学習課題の目標・めあての設定と振り返りを意識した授業（授業スタンダード）の推進
- ・効果的な学習形態（ペア学習、グループ学習、一斉学習、個別学習）の工夫
- ・人に伝わる・伝えることを意識した言語活動の充実 ・教科教室・ICT 機器を活用した「わかる授業」の工夫

ウ 支持的風土の学習集団作り

- ・進路保障の取り組みと、人権・同和教育の理念を基底に据えた教育活動の推進
- ・「道徳科」を要とした全教育活動の中での道徳教育の充実
- ・「だんだんタイム」「ららんタイム」での人間関係作りを通し、自尊感情とソーシャルスキルを育成

②主体的な学びに結びつく家庭学習の充実

ア 家庭学習における学習習慣の定着と充実

- ・自学ノートの取り組みの工夫・改善 ・朝読書・朝テストの実施による家庭学習の定着
- ・授業と家庭学習を繋ぐ宿題、課題の工夫

イ 個別指導の充実

- ・教育相談の充実 ・放課後支援学習の活用

ウ キャリア教育の充実

- ・系統的なキャリア教育の推進（1年生：職業調べ、2年生：上級学校調べ、3年生：進路決定）
- ・キャリア・パスポートの活用による、自己理解・自己管理能力およびキャリアプランニング能力の育成

③家庭・地域との連携、社会との関わり

ア 家庭・地域との連携

- ・保護者との連絡を密にした個別指導の充実 ・保・小・中の連携による家庭学習の定着
- ・地域行事への参加とボランティア活動の推奨

イ ふるさと教育の充実

- ・地域の教材を掘り起こし、ふるさとへの愛着と誇りをもった生徒の育成
- ・総合的な学習の時間を要にしたカリキュラムマネジメントの推進
- ・「緑の少年団活動」を核とした地域の教育資源の有効利用